



春本番を迎える準備

立春を迎えてから、校庭のスイセンがぐんと伸びて春の兆しを感じさせます。今年度もあと1か月あまりとなりました。学級の仲間と過ごす残された時間を、どのように過ごすかを考えたり、自らの1年間の成長を振り返ったりしています。先日は勝田第二幼稚園児が学校見学に来校しました。1年生は先輩の顔になって、背中を伸ばして授業を受けていました。5年生は、6年生から引き継いだ国旗や校旗の当番を務めています。本格的な春を迎える準備が始まっています。



～ 4年生 1年を振り返って ～

6年生 勝田二中オンライン交流会 2/8(水)

勝田二中学生徒会と二中学区の小学6年生が交流会を行いました。中学校の1日の様子や部活動の様子が動画で紹介され、6年生皆が興味津々な表情でした。

宿題の量の質問に「自主学習はそんなにないけれど、各教科の課題が複数ある」と回答されると、ため息がもれていました。「自主的で計画的な学習習慣が身に付いていること」が大事です。とアドバイスくれた生徒会の先輩方の、大変明るくて穏やかな人柄が伝わり、中学校に進学する不安が軽くなったようでした。

また、各小学校からの質問タイムでは、それぞれの学級の様子が映し出され、4月からの出会いが楽しみになるような、明るい雰囲気を感じることができた交流会でした。



息を合わせて 心を合わせて ～みんなで何かをすることが楽しい～

1月後半から取り組んだ「なわとびタイム」をきっかけに、長縄跳びの記録更新を目指している学級が増えました。休み時間や下校前の5分間、毎日、学級全員で長縄チャレンジをしています。長縄に入るのが苦手な子も、仲間に優しく背中をタッチされてタイミングよく入れることが多くなってきました。短縄も友達と競い合いながら記録更新を目指しています。また、音楽の授業で学習した歌や演奏曲を、学年毎に1曲ずつ動画に記録して発表会をしました。他の学年や保護者の皆様にも聴いていただくために練習を重ねました。音楽発表会は、公開ができるように準備をしています。息を合わせ、心をつにして何かをする楽しさを味わってほしいと思います。



～ 長縄チャレンジ ～



～ オンライン音楽発表会 ～



～縦割り班友達いっぱいタイム～



～ 6年生クラスマッチ ～

ICT サポーター、情報教育指導員の授業支援

ICT サポーターの福田先生、情報教育指導員の宮田先生に授業支援をいただいています。授業支援ソフト「オクリンク」の使い方も慣れ、1年生も文字を書いたり図形を描いたりしています。高学年になると、体育の授業で録画した演技を見返して改善点を探ったり、調べ学習でプレゼン資料を作って発表したりなど、様々な場面でICTを活用する技術を学びました。子供たちのスキルアップの速さに驚きます。情報モラルや情報セキュリティへの理解を深めながら、自由な発想で適切に活用できるように教職員も研修を重ねていきます。



今年度 最後の読み聞かせ ありがとうございました

2月15日(水)読み聞かせが終わると、学級から大きな拍手と6年生から感謝の言葉が贈られました。コロナ禍で実施できなかった時期もありましたが、今年度はICTを活用して実施していただきました。

